

交野市まちづくり市民提案型事業補助金 プレゼンテーションの目安

| | 内容 | 目安の時間配分 | ポイント | 例 |
|---|-----------------|---------|--|--|
| ① | 提案に至った経緯 | 2分 | ○何が地域課題で、なぜ解決しないといけないのか (「いつでもいい」ではなく、「いまする」必要性) (できれば地域課題を具体的な数字で述べる) | ○世代間交流促進 ○地域の伝統継承 ○独居状態の解消 |
| ↓ | | | | |
| ② | 今回の提案内容 | 3分 | ○地域課題の解決のための事業であることをアピール | ○まつりの内容の魅力アップ・参加促進 →講師を呼ぶ・周知のチラシやのぼりを作る ○世代間交流促進のイベント →高齢者の経験を次世代へつなげる体験イベント やコーナー |
| ↓ | | | | |
| ③ | 事業実施によって得られる効果 | 3分 | ○地域課題の解決に直接的に影響する点をアピール ○事業実施の効果測定を具体的な数字で示す (アンケート・参加者数 他) ○「未来の交野市」の基盤整備につながる点をアピール | ○まつりの参加者を増やす ○独居状態の方の減少 ○イベントの開催数を増やす |
| ↓ | | | | |
| ④ | 今後継続していく上での展開方法 | 2分 | ○「補助金をもらったからできた」ではなく、「補助金をもらった結果、継続してできる道筋がついた」ことをアピールする | ○まつりの参加者数が増えたので、継続して事業を実施するための参加料などの収入アップにつながる |